



学校だより

墨田区立第三吾嬬小学校
校長 川中子登志雄
令和5年2月15日
臨時号

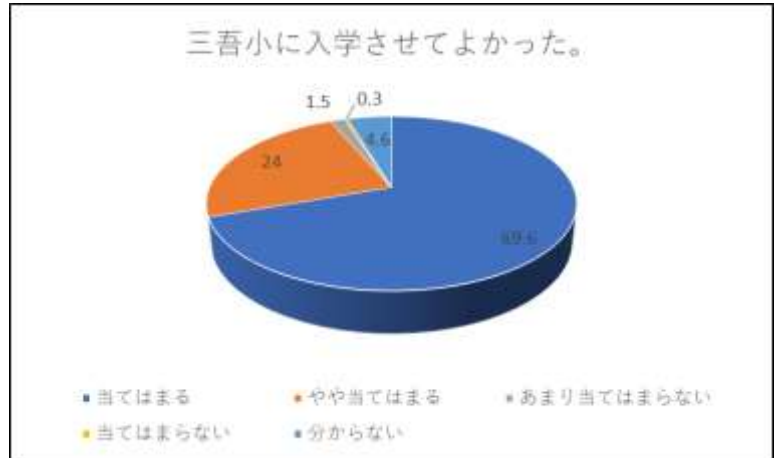


アンケート回収率88%

三吾小信頼度93.6%!

令和4年度の「本校の教育活動についてのアンケート(学校評価保護者アンケート)」の結果がまとまりましたので、学校だより臨時号にてお知らせいたします。

お忙しい中、昨年度に引き続き、88%の保護者の皆様にご協力いただくことができ、心より感謝申し上げます。例年行っている質問、「自分の子供を第三吾嬬小学校に入学させてよかった」については、ご覧の通り、93.6%の肯定的評価をいただくことができました。ありがとうございました。



令和4年12月20日実施

令和4年度 学校評価保護者アンケート集計結果

※ 以下は5段階で評価のアンケート結果。その他は別紙参照	割合%		今年度	昨年度	昨年差	あまり当てはまらない	当てはまらない	満足	評価できない
	当てはまる	やや当てはまる							
1 学校は、積極的に教育目標を達成するための教育活動を推進している。	53.7	33.2	86.9	88.0	-1.1	1.3	0.3	1.6	11.5
2 学校は、「三善悪いことば」を通して、自立自立・自律の生活態度が身に付くよう、指導に努めている。	46.5	35.5	82.0	87.1	-5.1	3.7	0.5	4.2	13.8
3 自分の子供は、「三善悪いことば」を学習して生活している。	20.7	45.1	65.8	64.3	1.5	19.4	4.6	24.0	10.2
4 学校は、指導法の改善に努め、よりわかりやすい授業の工夫に取り組んでいる。	39.6	38.6	78.2	74.2	3.9	3.1	0.5	3.6	18.2
5 自分の子供は、国語科・算数科の学習の整備・基本が定着している。	33.8	47.6	81.4	79.5	1.9	12.5	2.3	14.8	3.8
6 自分の子供は、理科・社会科・生活科の学習の整備・基本が定着している。	25.8	44.0	69.8	67.5	2.3	12.3	2.3	14.6	15.6
7 自分の子供は、楽しみながら外国語(英語)の学習に取り組んでいる。	39.9	35.8	75.7	70.8	4.9	10.2	1.8	12.0	12.3
8 学校は、家庭学習を推進する手立て(書籍等)を適切に実施している。	42.7	41.5	84.2	81.6	2.6	6.9	4.6	11.5	4.3
9 自分の子供は、家庭学習にしっかり取り組んでいる。	33.0	45.8	78.8	75.5	3.3	15.5	4.9	20.4	0.8
10 学校は、避難訓練や安全指導などを通して安全教育に取り組んでいる。	67.0	26.6	93.6	90.8	2.8	1.5	0.0	1.5	4.9
11 自分の子供は、安全や危険回避に対する意識が高まっている。	41.7	41.7	83.4	83.8	-0.4	10.5	1.5	12.0	4.6
12 学校は、基本的な人権を侵害する言動を「見逃さない、許さない」指導を徹底し、組織的に、差別・いじめの防止に取り組んでいる。	37.1	31.2	68.3	61.6	6.7	4.6	2.0	6.6	25.1
13 学校は、個々の児童に応じた支援に取り組んでいる。(主に、不登校傾向・欠席生活になじまない児童等)	31.2	22.0	53.2	45.8	7.4	3.8	3.1	6.9	39.9
14 学校は、アンケート、校長日記のサロシンなどにより、積極的に保護者の意見を取り入れ、学校の経営改善に取り組んでいる。	54.2	27.4	81.6	76.3	5.3	1.0	1.0	2.0	16.4
15 学校は、学校公開、学校だより、ホームページ、メール、校長運動会通信、保護者会、進んで読書などにより、積極的に教育活動や内容の情報発信に努めている。	75.2	20.7	95.9	97.3	-1.4	1.8	0.3	2.1	2.0
16 上記の取組により、学校の取組や様子を把握できている。	52.7	39.1	91.8	86.5	5.3	2.8	1.3	4.1	4.1
17 自分の子供を第三吾嬬小学校に入学させてよかった。	69.6	24.0	93.6	97.3	-3.7	1.5	0.3	1.8	4.6

取組指標(質問1, 2, 4, 8, 10, 12, 13, 14, 15)から見えること

学校の取組状況についての質問(取組指標)の結果は、概ね昨年度同様で、高い評価をいただきました。昨年度の結果との比較では、向上している項目が4、8、10、12、13、14で、若干の低下が見られる項目が1、15、顕著な低下が見られたのが質問2の-5.1ポイントという状況でした。ただ、低下が見られた項目についても、達成状況は良好で、高い評価をいただいているものと分析しました。顕著な低下が見られた質問2「三吾あいことば」の項目ですが、否定的な回答はごくわずかで、「分からない・判断できない」の回答が13.8%あったことが原因のようです。肯定的回答が82%となっておりますので、概ね学校の取組が理解されているものと思います。

肯定的回答の低かった質問12、13については、昨年度より向上は見られましたが、引き続き意識して取り組んでいくことと、「分からない・判断できない」という回答が多いことから、学校の取組状況をお伝えする努力を継続します。



成果指標(質問3, 5, 6, 7, 9, 11, 16)から見えること



学校の取組によって、子供たちにどのような変容が見られたか、各家庭にどのような影響が現れているかを尋ねる成果指標の質問については、ほぼすべての項目で昨年度の結果を上回る肯定的回答を得ることができました。特に、質問5、6、7の「学習の基礎基本が定着している」や質問9「家庭学習にしっかり取り組んでいる」の項目で向上が見られたことはうれしい結果でした。

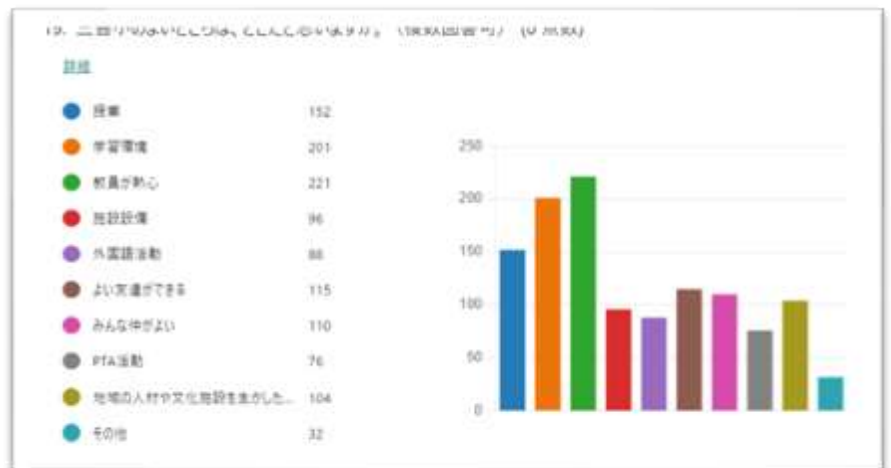
意識調査から見えること

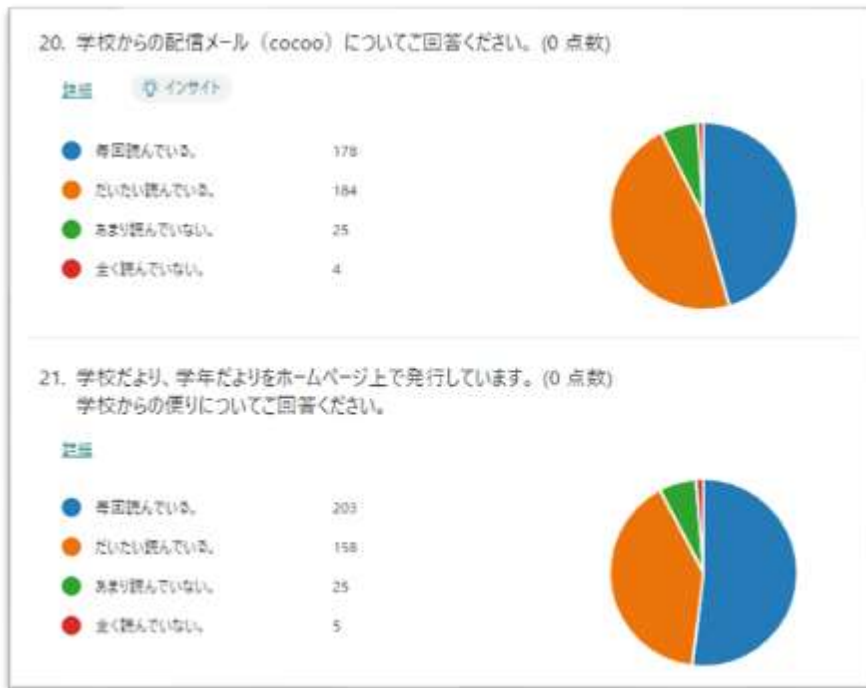
質問19「三吾小のよいところは、どこだと思いますか?」については、昨年度のベスト3が入替わり、「教員が熱心」がトップになりました。これは、学校の教職員としても、大変うれしい結果となりました。ありがとうございました。

そのほか「よい友達ができる」「みんな仲がよい」「地域の人材や文化施設を生かした教育」がそれぞれ100ポイントを超えています。

また、「PTA活動」については76ポイントと、昨年度より更に16ポイントの向上が見られました。学校としてもうれしく思います。

質問20、21は、学校からいろいろな情報をお届けしているメールやホームページ上の学校だより等についてのアンケートを行いました。SDGsと教職員の「働き方改革」の両面から、本校では積極的にICT活用を進め、ペーパーレス化を図っています。これらの流れは、決してベストな方法とは言えず、一長一短がありますが、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いしたいと思います。





なお、自由意見でもいただきましたが、COCOO のメール配信について、兄弟姉妹の分が複数届いてしまい、わかりづらいというご指摘をいただきました。これについては、来年度にむけて、改善を図る予定です。（家庭数での配信が可能となるように設定を行います。）

学校だより等、各種通知をオンライン化しましたので、スマホなどがあればいつでもどこでも見られるようになった反面、やはり紙の手紙のほうが読みやすいというご意見もあります。紙の便りをご希望の方は担任までご相談ください。できる限り対応させていただくつもりです。

自由意見から見えること

「だんだんと行事やその参加枠が増えてきて、楽しく嬉しく思います。その裏で、最大限の注意と創意工夫をこらして頂いて、行事に参加するたびに感謝でいっぱいです。マスク生活は続いています。校舎では挨拶を交わして下さる先生や子どもたちに、元気をいただきます。これからも、挨拶と笑顔が飛び交うさんあづであってほしいなと思っています。学校関係みなさまの、時に厳しく、常にあたたかい日々のお仕事に、感謝しております。」

このようなあたたかい励ましのお言葉を多数いただき、大変うれしく思っております。教職員にとって、何より力強い支えとなっております。今後とも、子どもを「良い学校に通わせるのではなく」自分の子どもの通っている学校を「良くする」という意識をもっていただき、一緒に子どもたちの成長を見守ってまいりましょう。

そのほか、学校として改善を図りたいご意見をご紹介します。

「いつもありがとうございます。学校から帰宅後、宿題をしてから習い事に通っていますが、ロイロノートに宿題を送信していただく時間が遅く、宿題を出来ずに習い事に行くことになり、習い事から帰宅後夜遅くに宿題をすることになることがあります。また、いつ届くかと気になり、他のことに安心して取り組めない時があります。先生方もお忙しくご事情があるかと思いますが、子供が帰宅するまでには宿題を送信していただくと助かります。」

このようなご意見が複数寄せられました。学校では全教職員で直ちに確認を行い、宿題を配信する場合は、子どもたちが下校するまでに行うことになりました。



「タブレットでのオンライン授業について、欠席時受講可能かどうかわからず、接続したまま待機することがよくあります。（中略）オンラインでの受講について、わかりやすい取り決めがあるとありがたいです。」

コロナウイルス感染症の濃厚接触や、病状が改善した後の自粛期間に、学校の授業を児童用タブレット等に配信

する「オンライン授業」を行っています。これについては、極めて個別の対応のため、各担任との相談で行われてきました。今回、このようなご意見を受け、学校としてスタンダード（規準）を設け、各ご家庭で利用しやすくなるようにしていこうと思います。当面の間は、担任とよくご相談ください。

「毎月授業参加があるのは有難いのですが、親も週末に見に行くのが大変です。また11月は毎週のように土曜に行事があったので、兄弟を預けたりと大変でした。月1日までの土曜行事など厳選いただけたらと思います。」

「公開授業の教科に体育なども入れて欲しい。算数や国語、生活。。。ばかりのような気がする。。。」

令和5年度につきましては、墨田区教育委員会の方針に変更があり、年間の土曜授業の回数を月1回程度に削減することになりました。（今年度までは、体育学習発表会などのある月は2回土曜日の授業がありました。）また、公開する授業については、年間でバランス良く様々な教科をご覧いただけるように調整しています。学校公開は、お子さんの様子を直接ご覧いただく貴重な機会ですので、短時間でも構いませんので、ぜひ、ご参観いただきたく思います。ご覧いただいた後、お気付きの点がございましたら、事後アンケートなどでお知らせいただきますよう、重ねてお願いいたします。

「漢字検定を学校で放課後に行ってほしい。その為の有志を募ってほしい。私を含め、やっても良いという保護者は私の回りにも複数人います。」

数年前まで、学校で漢字検定を放課後に行っていましたが、教職員の働き方改革の一環として取りやめました。その後、いきいきスクールにもご相談しましたが、運営上実施が難しいという判断でした。漢字検定などは、個別にも受検できますのでぜひ挑戦してほしいと思いますが、学校が準会場となれば、子どもたちにとって挑戦しやすくなることも確かです。保護者や地域の皆様のお力を借りて「図書ボランティア」のように、有志による運営もできるかもしれません。ぜひ、一度、ご相談させていただきたく思います。

そのほか、宿題についてのご意見（「多すぎる」、「少なすぎる」等）もいくつか寄せていただきました。宿題については、今年度第4回の校長「語らいサロン」でテーマに取り上げましたが、来年度以降宿題については見直しを図る予定です。（<https://www.sumida.ed.jp/sanazumasho/shokai/R2salon.html>）

また、例年通り、PTAや子ども会についてのご意見もいただきました。ここ数年感染症対策で自粛が続いていた諸活動が、少しずつ実施された1年となりましたので、活動についての様々な意見も出てきていることと思います。PTA活動と子ども会活動は、活動の母体も異なりますが、会員が三吾小の子どもたちとその保護者であるという共通点があるため、学校に意見が寄せられています。いただいたご意見については、PTA本部と各子ども会にお伝えさせていただきました。

こちらのアンケート結果の他にも、児童や教職員にも学校評価のアンケートを実施しました。その結果についてはホームページの下記のアドレスにアップロードしております。合わせてご覧いただければ幸いです。

学校改善アンケート <https://www.sumida.ed.jp/sanazumasho/shokai/gakkohyoka/index.html>

